

福岡（大名一丁目4外）地区下水道築造工事 工事概要

戸田・アスミオ・西部建設工事共同企業体

1.工事目的

本工事は、大名地区等の浸水安全度の向上を目的とした雨水管渠の整備を行うものである。

2.工事概要

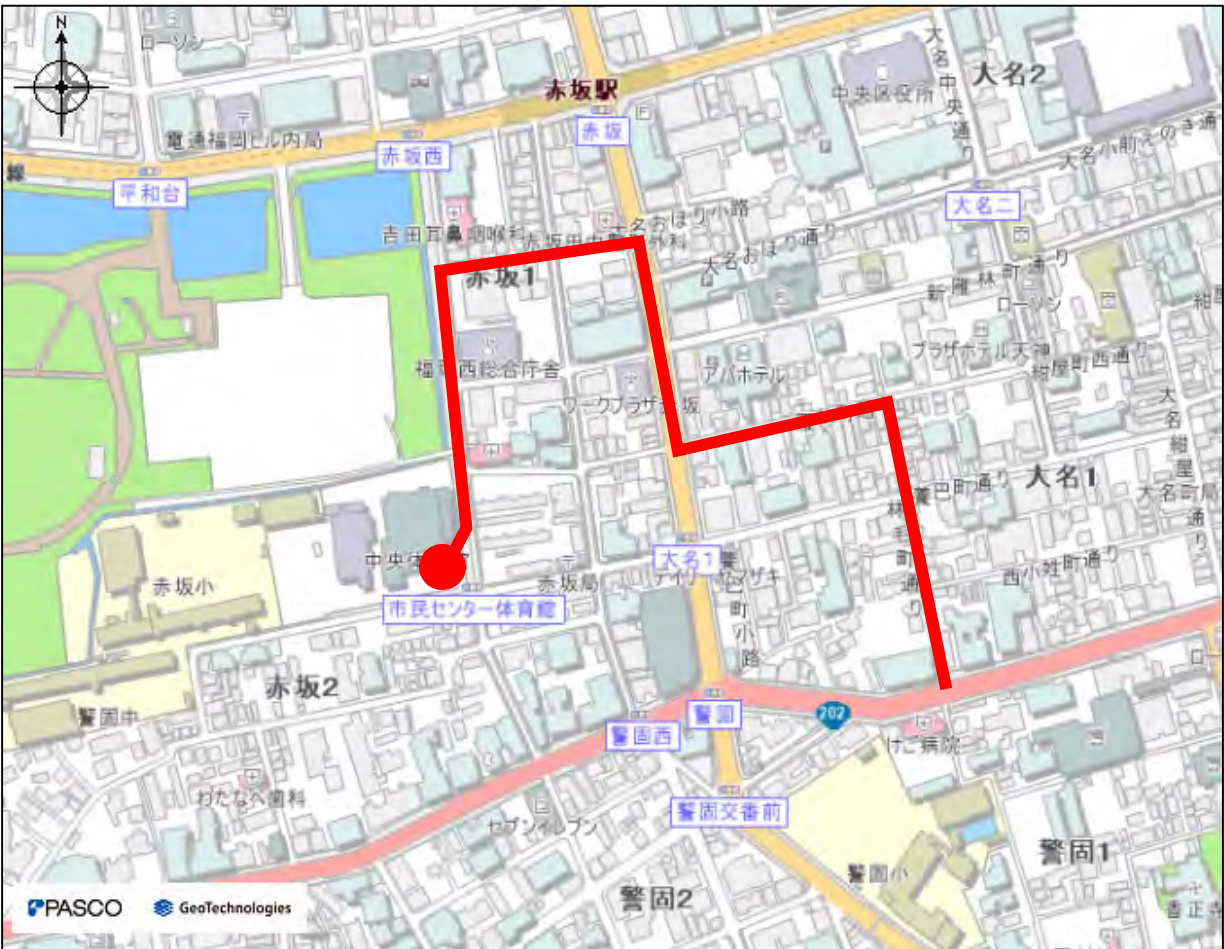
- 工 事 名：福岡（大名一丁目4外）地区下水道築造工事
- 工 事 場 所：福岡市中央区大名一丁目外地内
- 工 事 期 間：令和2年6月25日～令和5年11月30日
- 工 事 金 額：¥2,163,833,100
- 施 工 業 者：戸田・アスミオ・西部建設工事共同企業体
- 発 注 者：福岡市 道路下水道局 建設部 中部下水道課
- 工 事 内 容：
 - 泥土圧式シールド工法（仕上がり内径：φ1,000mm） L=891.3m
 - 刃口推進工法（φ1,000mm） L=6.4m
 - 立坑築造工 4箇所 ●人孔築造工 3箇所 ●取付管推進工 5箇所
 - 地盤改良工 1式 ●付帯工 1式 ●仮設工 1式

特に顕著な事柄

- ◎今回のシールド掘進においては、警固断層の通過が必須であり、土質性状に応じた掘進を確実なものとするため、大正通りをはじめ多数のボーリング調査、更に掘進中の排土をつぶさに確認し断層位置の見極めを行い、3度に亘る警固断層通過を無事に完了した。
- ◎交通量が極めて多く地下埋設物が輻輳する国体道路直下における既設雨水幹線の接続において、本市では極めて珍しい凍結工法による接続を行い、周辺地盤への影響に細心の注意を払い、無事故で工事を完了させた。
- ◎大名地区及び赤坂地区における人通りの多い場所、且つ狭隘な道路での大型重機を用いた施工（立坑掘削等）であり、厳しい現場条件での交通規制であったが、トラブルなく工事を完成させた。
- ◎凍結工においては、既設幹線が供用中のため、降雨時にブライン配管が水没する恐れが想定されることから、ステンレス配管およびグロージョイントを採用しトンネルSL高さに横引き配管を設置することで浮力発生時の曲げに対応した。また、防熱材にエアロフレックスを使用し、大雨時に凍結管が水没しても、手戻りなく施工を行うことができた。
- ◎シールド工事で使用した今泉公園の定期的な清掃や枯れていた芝の張替を行い、地域貢献を行った。

3.位置図

：工事箇所



4.工事写真

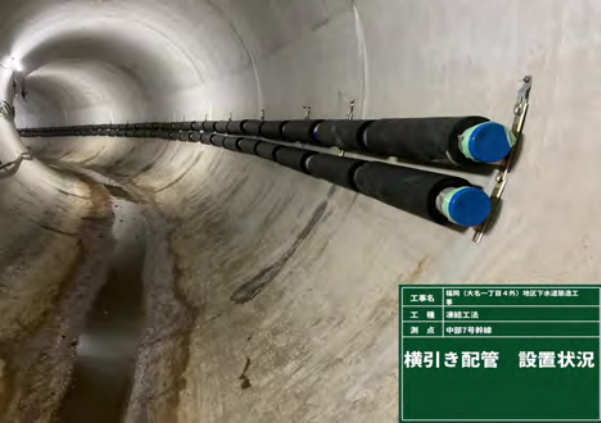
本市施工実績が極めて少ない凍結工法



人通りの多い狭隘道路での施工



グロージョイント及びエアロフレックスの使用



今泉公園の定期的な清掃活動



1 位置図



2 工事の概要

本路線は、本市都心部と東部地域、さらに国道3号等とのネットワークを形成する幹線道路である。歩道や車道を整備することにより、円滑な交通処理や交通安全の確保を図るもの。

- 工 事 名：都市計画道路博多箱崎線外1線(千代・馬出)道路舗装工事(その5)
- 受 注 者：浅治建設 株式会社
- 契約金額：103,237,200円
- 工 期：令和5年8月9日から令和6年3月25日まで
- 施工内容：道路土工1式、構造物撤去工1式、排水構造物工1式、舗装工1式、縁石工1式、付帯工1式

3 特に顕著な事項

- ①救急病院が隣接するため、緊急車両の通行等、特に配慮を要する現場であったが、車道部の打ち換えの際に、現地盤高と計画高の段差解消のために仮舗装を行い、安全な交通解放を行った。
- ②夜間舗装時に、超低騒音型の機械を使用し、騒音対策に努めた。
- ③NETIS登録オートアイドル機能付きバックホウを使用し、排出低減に寄与した。
- ④車道基層での供用時に生じる乗入部の段差解消の為、スロープを設置し、周辺住民の生活環境に配慮にした。
- ⑤縁石工の基礎コンクリートやL型側溝について、二次製品を使用し、工期の短縮に寄与した。
- ⑥福岡市舗装協会による安全パトロールを実施し、当該工事の安全衛生に寄与した。

4 工事写真

着手前



完成



5 状況写真(特に顕著な事項)

① 段差解消のための仮舗装



② 超低騒音型機械の使用



③ NETIS登録機械の使用



④ 段差解消のためのスロープの設置



⑤ 二次製品の使用



⑥ 安全パトロールの実施



令和5年度汐井大橋耐震補強工事(その1) 工事概要

1. 工事目的

本工事は、橋梁の耐震補強を行い、道路構造物の耐震性と安全性を確保すると共に、計画的な維持管理を実践的に進め、橋梁の機能を維持するため、汐井大橋の橋梁耐震工事を行うものである。

2. 工事内容

- ①工事件名 : 令和5年度汐井大橋耐震補強工事(その1)
- ②工事場所 : 福岡市東区箱崎ふ頭2丁目地内
- ③工 期 : 令和5年8月9日から令和6年2月29日まで
- ④契約金額 : ￥65,696,400
- ⑤発 注 者 : 道路下水道局 建設部 西部道路課
- ⑥受 注 者 : 株式会社ニューテック康和 九州支店 支店長 上戸 忠幸
- ⑦工事内容 : 橋梁耐震補強工事 一式
(橋脚補強工、落橋防止工、梁部補強工、水平分担構造工、増設横桁工他)

特に顕著な事柄

【設計照査・出来形・品質】

- ・事前調査と既設橋設計図書等による詳細な検討を行い、4回にわたる設計照査検討を実施し、問題点や不整合点を改善した内容を施工に反映させた結果、優れた出来形・品質が確保できた。
- ・コンクリート構造物のひび割れ対策として、誘発目地の設置によるひび割れ防止や寒中コンクリート対策、コンクリート配合設計を工夫し膨張剤・高性能減水剤入りとする事により構造物の要求性能を満足させることが出来た。

【工程進捗への工夫】

- ・本工事は労働環境改善による週休2日対象工事であり、事前に協力業者と打合わせによる増員体制を作り、長期休暇を養生期間とする等の工夫や機械化による省力化に努め、余裕を持った工程で施工完了できた。

【出来形・品質】

【出来形・品質】

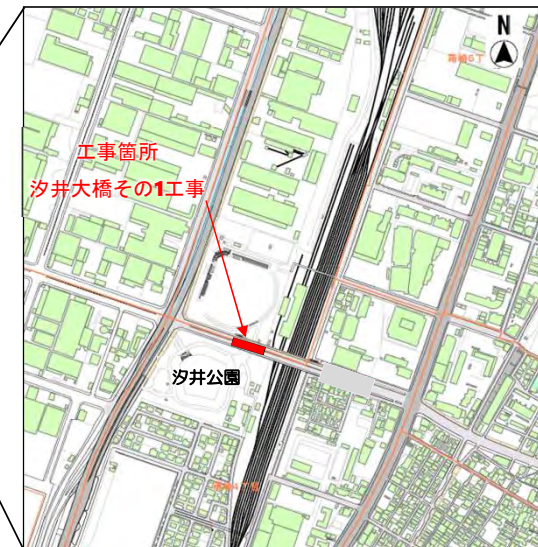


ひび割れ対策措置
(誘発目地)



寒中コンクリート対策措置
(打設部全面シート養生)

3. 位置図



4. 工事写真



耐震補強工(工事完成)



横桁増設



落橋防止工



橋脚補強工

令和3年度市営城浜住宅（その1地区）新築工事の事業概要について

1 工事概要

当住宅は、「福岡市市営住宅ストック総合活用計画」に基づき、令和3年度から令和5年度にかけて建設を行ったものである。

- ・用途：共同住宅
- ・構造：（住戸棟）RC造 12階建、（集会所）RC造 1階建
- ・延べ面積：（住戸棟）5,509.89㎡、（集会所）123.20㎡
- ・住戸パターン：3DK 36戸、2DK-2 24戸、2DK-1 36戸 計96戸

2 工事内容

- (1) 工事名：令和3年度市営城浜住宅（その1地区）新築工事
- (2) 工期：令和3年12月25日～令和5年9月15日まで
- (3) 工事費：1,177,778,800円（税込契約金額）
- (4) 工事場所：福岡市東区城浜団地
- (5) 工事内容：鉄筋コンクリート造12階建ての共同住宅等を建設したもの。
- (6) 工事発注者：（設計・監督）住宅都市局住宅部住宅建設課
- (7) 請負者：

はくえい	とうぶ	とう	けんせつ	こうじきょうどうきぎょうたい
だいひょうしゃ	かぶしきがいしゃ	はくえい	けんせつ	だいひょうとりしまりやく
代表者	株式会社博栄建設	代表取締役	秋好 正成	あきよし まさなり
	かぶしきがいしゃ	とうぶ	きんぎょう	だいひょうとりしまりやく
	株式会社東部産業	代表取締役	山崎 剛	やまざき ごう
	かぶしきがいしゃ	とう	けんせつ	だいひょうとりしまりやく
	株式会社藤建設	代表取締役	藤 肇	とう はじめ
- (8) 特に優れた事項
 - ・配置技術者の豊富な経験を活かした良質で品質の高い施工が行われた。
 - ・創意工夫や品質管理に積極的に取り組み、JVの技術と経験を生かした検査と管理によって、高い品質をもち、工事を完了させた。
 - ・作業員の安全対策や快適な作業環境の形成に関する工夫を行い、安全管理に努めたため、規模の大きな工事を無事故で完了させた。
 - ・一人一花運動や工事現場のイメージアップに取り組むことで、周辺住民や地域とのコミュニケーションを図り、地域との調和や安らぎへの配慮が見られた。

3 位置図



4 建物状況



建物全景：北面



建物全景：南東面・南西面



DK・和室（3DK）



洗面所・便所（3DK）



建物全景：集会所



集会所

令和3年度市営弥永住宅管工事概要

(1)市営弥永住宅住宅新築工事 事業概要

当住宅は、「福岡市市営住宅ストック総合活用計画」に基づき、令和3年度から令和5年度にかけて建設を行ったものである。

- ・用途：共同住宅
- ・構造：住棟 RC造 12階建 集会所 RC造 1階建
- ・延べ面積：住棟 5,623.80 m² 集会所 165.00 m²
- ・住戸パターン：2DK-1 36戸、2DK-2 36戸、3DK 12戸、4DK 12戸、計96戸

(2)当事業内容

- ①工 事 名：令和3年度市営弥永住宅管工事
- ②工 期：令和4年 2月 15日～令和 5年12月4日まで
- ③工 事 費：122,161,600円（税込契約金額）
- ④工 事 内 容：令和3年度市営弥永住宅新築に伴う管工事一式
（給排水衛生設備工事、換気設備工事、消火設備工事等に伴う管工事）を行うもの。
- ⑤工事発注者：（設計・監督）住宅都市局住宅部住宅建設課
- ⑥請 負 者：株式会社中原工務店 代表取締役 宮口 新
- ⑦特に優れた事項
 - ・品質や安全を確保するために適正な施工体制の下で工事が実施されており、元請が下請の施工内容を綿密に確認していたため、施工精度も高く、仕上がりも良好な状態であった。
 - ・埋設配管や転がし配管などの不可視部分の施工状況や配管の耐圧試験・満水試験などの各種試験記録が工事写真等により非常に分かりやすく整理されていた。
 - ・関連工事との調整において、明瞭な資料を作成して、確認・協議を行うことで、精度の高い施工を実施していた。
 - ・月例での清掃活動や花のプランターとAEDの設置など現場周辺の環境整備を良好に実施していた。

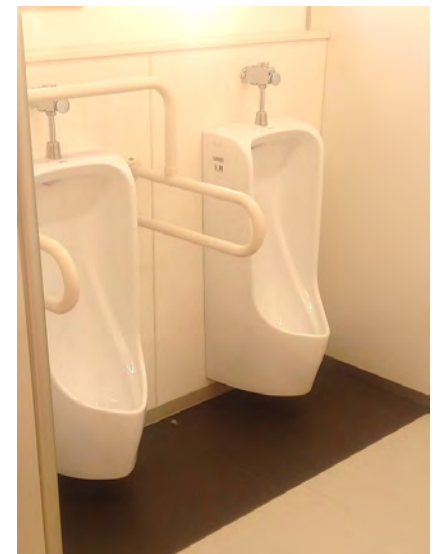
(3)位置図



(4)建物状況



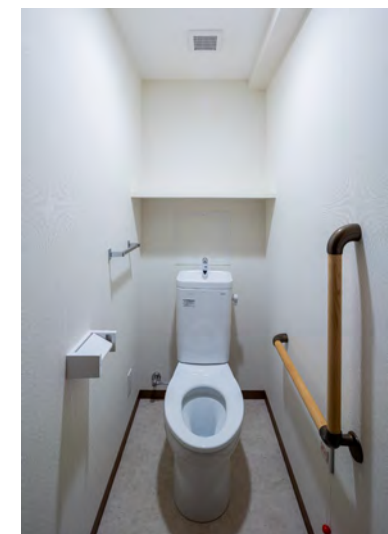
建物全景：北面



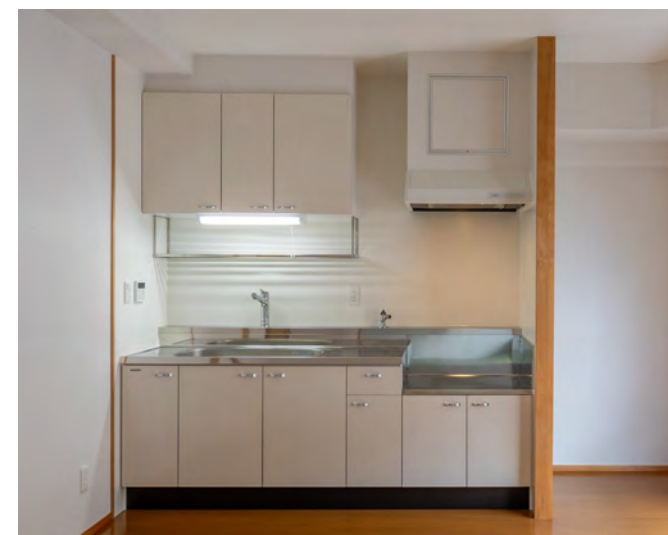
集会所 男子便所



ポンプ室



2DK-2 便所



3DK 台所



4DK 洗面所

アイランドシティ地区小学校新築電気工事 工事概要

1 事業概要

アイランドシティ地区小学校新築に伴う電気工事一式を行うもの。

用 途 : 小学校
構 造 : (校舎棟) 鉄筋コンクリート造 4階建
(体育館棟) 鉄骨鉄筋コンクリート造 4階建
延べ面積 : 11,060.01㎡(延べ床)

2 当工事内容

- (1) 工 事 名 アイランドシティ地区小学校新築電気工事
(2) 工 期 令和4年11月5日 から 令和6年3月15日まで
(3) 工 事 費 257,368,100円
(4) 工事内容 アイランドシティ地区小学校新築に伴う電気工事
- | | |
|------------|------------|
| ・構内外線設備 | ・受変電設備 |
| ・電灯コンセント設備 | ・電話設備 |
| ・拡声設備 | ・表示設備 |
| ・情報通信設備 | ・テレビ共同受信設備 |
| ・火災報知設備 | ・その他 |
- (5) 所 管 (発注) 教育委員会教育環境部施設課
(設計・監督) 財政局アセットマネジメント推進部設備課
- (6) 受 注 者 高砂・サン電建設工事共同企業体
(共同企業体の代表者) 株式会社 高砂電業社 代表取締役 中嶋 貴弘
(共同企業体の構成員) 株式会社 サン電工社 代表取締役 土井 隆太郎
- (7) 特に顕著な事柄
- ・同一敷地内で建築、設備など複数の業者が工事を行うなかで、関連業者と施工協議を密に行い、円滑に工事を進めた。
 - ・ICT機器の活用等により、業務の効率化や施工精度の向上を図った。
 - ・現場事務所や休憩所等の現場環境の向上のための工夫を行った。
 - ・施工において、工事完了後の施設利用やメンテナンスに配慮した提案を行った。
 - ・工事関係書類の整理が模範的であり、現場の出来栄も良好であった。

3 位置図

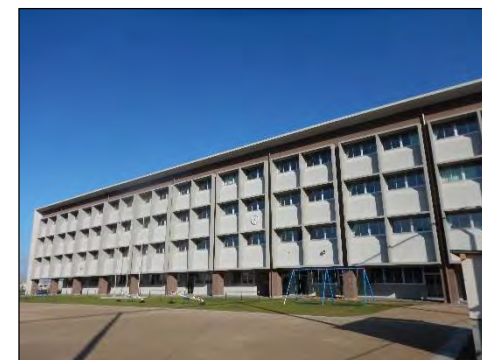


4 工事完成状況

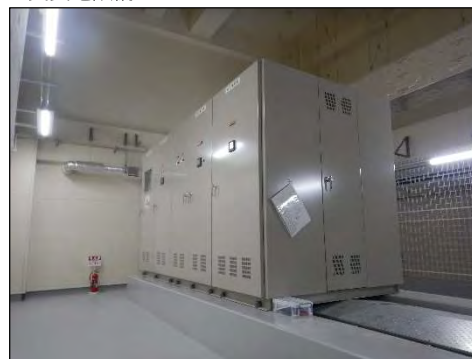
外観1



外観2



受変電設備



講堂兼体育館



図書室



教室

